



子供は何をして過ごしてる？

現在の小学生は、学校が終わってからの時間をどのように過ごしているのでしょうか。

習い事・宿題・クラブ活動・ゲーム・漫画・携帯電話・友達と遊ぶ…。時代とともに子供を取り巻く環境が大きく変化していく中で、子供たちが自身が興味を持つものや、周りの大人が子供に求めるものは、少なからず変化してきているように感じます。

今回、小学生の放課後の過ごし方を知るため、全国（公立）の小学6年生を対象とした「全国学力・学習状況調査」から考察してみました。

小学生の放課後の過ごし方（グラフ①）については、約7割の子供がテレビ・DVD・ゲームなどをしてしていると回答しています。

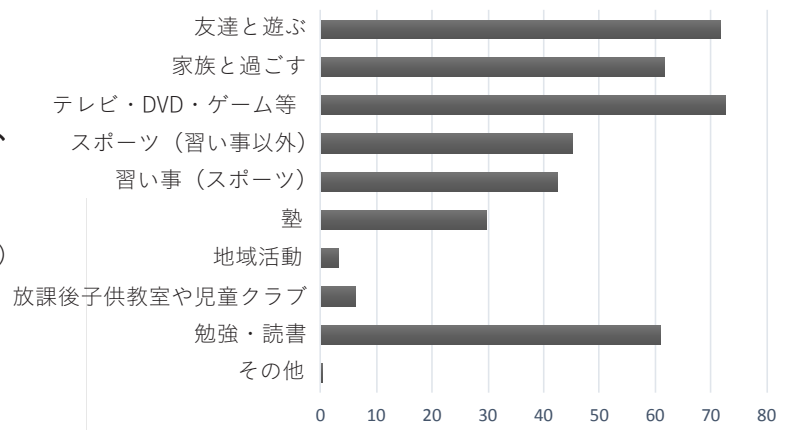
また、1日当たり（平日）のテレビ、ビデオ、DVDの視聴時間（グラフ②）については、「全く見ない」という回答はごくわずかで、「2時間以上見ている」という回答が、半数以上見えています。

一方で、習い事や塾、勉強、読書をしていると回答している子供も多く見えます。この調査結果から、子供たちにとって放課後の時間は娯楽だけではなく、しなければいけないことも多く、忙しいのではないのでしょうか。

今回、娯楽の一つとして自然の中での遊びを紹介していきます。平日に時間が取れない方は、休日にも外へ出掛けてみてはいかがでしょうか。友達と一緒に、また、大人も一緒に楽しめます。是非、参考にしてみてください。

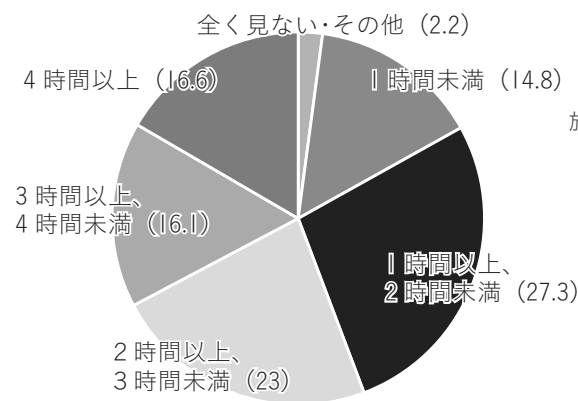


①放課後の過ごし方（複数回答）（%）



出典：全国学力・学習状況調査
児童質問紙（平成 29 年度）

②1日当たり（平日）のテレビ、ビデオ、DVDの視聴時間（%）



近畿地方最大の面積を有する本市は、陸地はほとんどが森林で占められており、また海にも面していることから豊かな自然に恵まれています。

昔の子供たちは、そうした自然と触れ合って遊んでいましたが、昔と比べると自然と触れ合う機会が減少したのではないのでしょうか。

今月号では、自然の中で遊ぶ方法などを紹介し、大人も子供も一緒になって身近な自然と触れ合うきっかけにしてみたいと思います。

02 目次・特集「ときどき! わくわく! 自然の世界」

08 トップニュース
産婦健康診査を実施します／ふるさと田辺へのご支援ありがとうございました ほか

12 情報ボックス
大塔鮎釣り大会を開催します／一人ひとりの豊かな人生のために ほか

16 相談日程等

18 みんなの広場

22 みんなの彩時記
多くの人で盛り上がった二日間!／南方熊楠賞 人文部門で受賞 ほか



今月の表紙写真

今月の表紙は、木登りをしている岡本凪ちゃんと浦川倫太郎君を撮影しました。2人とも自然の中で楽しそうに遊んでいました。

紙面で使用するマーク等の説明

日…日付・期間	冠…定員
時…時間	料…料金・費用
休…休館日	持…持ち物
場…場所	申…申込み・申請方法
集…集合	問…問合せ
内…内容	[消印]…消印有効
対…対象・参加資格等	[先着]…先着順

◇☎マークには、振替休日等も含まれます。
◇料金や申込み方法の記載のないものは、不要です。
◇市役所の開庁時間（申込み・問合せ等の受付を含む。）は、☎を除く月～金の8時30分～17時15分です。毎週☎は、市民課・保険課・税務課の一部窓口を19時まで延長しています。

自然と遊んでみよう！

自然と遊ぶ一つの手段として、「ネイチャーゲーム」があります。自然に関する特別な知識を持つていなくてもできる自然体験活動です。遊びを通じて自然の不思議や仕組みを学び、自然と自分が一体であることに気付くことを目的とします。現在、160種類以上のゲームがあり、年齢・性別に関係なく楽しむことができます。カモンくん自然教室では、ネイチャーゲームを体験することができます。詳しくは7ページをご覧ください。また、ネイチャーゲームについても詳しく知りたい方は、公益社団法人日本シエアリングネイチャー協会（☎03-5363-6010）又は和歌山県シエアリングネイチャー協会（☎090-9053-6806）へお問い合わせください。

自然と遊ぶといっても、難しいことはありません。大自然の中でなくても、公園や学校の校庭など、いつでもどこでも遊ぶことができます。例えば、「この葉っぱはチクチクするね」「この花はいい匂いがするね」など感じたことを伝え合うだけでも、自然への理解を深めるきっかけになります。大人は、子供たちに教えるだけでなく、感じたことを一緒に分かち合ったり考えたりすることが大切です。



音いくつ…目をつむって、集中的に周りの音を聞いてみてください。どんな音がいくつ聞こえたか、みんなで話し合ってみましょう。



フィールドビンゴ…フィールド内を歩いていろいろなものを見つけます。いくつビンゴができるかな？

ビンゴ（例）		
落ち葉	水	巣
きのこ	鳥	種
虫	足跡	若葉

▲カードを使います。



木の葉かるたとり…何種類か木の葉を集めます。読み手は葉の特徴を言い、他の人はかるたの要領でとっていきます。



森の美術館…自分のお気に入りの風景を見付け、題を付けてみんなに紹介します。



田辺の自然で遊んでみよう！

カモンくん自然教室

平成 30 年度の活動予定

毎月第3㊥（5～10月は9～16時、11～3月は10～15時）、熊野の郷・古道ヶ丘（中辺路町）で開催します。

雑木林芝刈りと手入れ・自然観察・草木染・自然素材の木や竹でクラフト・ネイチャーゲーム・流しそうめんなどをします。また、その他にも子供は、季節のテーマに沿ってそれぞれの発想による自発的な遊びや、大人は、子供から離れて木を削りバターナイフなどを作ります。

夏休みスペシャル♪

①親子でキャンプ・楽しく学ぼう「木と森と世界遺産の木造古建築」

日 8月18日㊥～19日㊥ 1泊2日 場 護摩壇山森林公園・高野山

対 小学3年生以上の親子

②親子でキャンプ「テントで寝てみよう」

日 8月上旬 場 近露アイリスパーク

対 幼児～小学2年生の親子4組

用 参加者全員の氏名・年齢（学生の方は学年も）・住所・電話番号・メールアドレス（あれば）を下記へ電話又はFAX、Eメールでお申し込みください。

問 （一社）熊野百間溪谷自然学校

☎ FAX 0739-49-0434（10時～16時） 休 毎週㊤

✉ kumano.hyakken@gmail.com



カモンくん

カミンちゃん

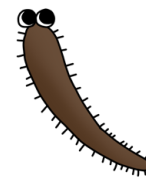
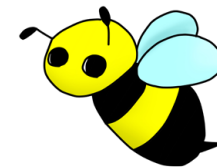


自然と安全に遊ぶために

自然の中で遊ぶのは楽しいですが、あくまで自然が相手なので、どうしても危険は伴うものです。それでは、どういったことに注意すればいいのでしょうか。ここで全ての事例を掲載することはできませんので、知っておいてもらいたい基本的なことを紹介していきます。

下調べが安全への近道

自然の中で子供を遊ばせるには、大人が事前に遊ぶ場所の特徴を把握しておく必要があります。足場が悪い所がないか、毛虫や蜂などがある所はないか等、確認し、子供に伝えられるようにしておきましょう。また、6月は雨が多く、雨の後は滑りやすい場所がたくさんあるので、遊びに行く場合は十分注意してあげてください。



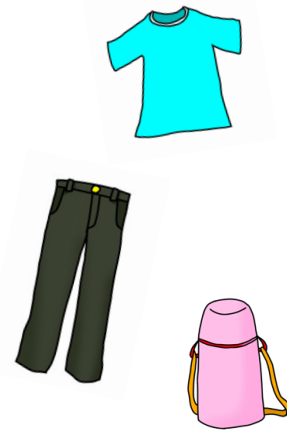
大人も一緒に遊ぼう

遊び場へ連れて行くだけでなく、大人の役割が終わりではありません。子供は放っておくと思わぬ行動に出る可能性もありますので、見守ることができる範囲内にいるようにしましょう。また、大人も子供心に帰って遊べば、子供を見守ると同時に、一緒に自然を楽しむものではないでしょうか。



用意しておいた方がよいもの

- ◇地面へ座るときのための敷物
- ◇滑りにくい履き物
- ◇着替え
- ◇飲み物
- ◇応急処置用の水や絆創膏



一緒に考えよう

大人は子供よりも様々な経験があることから、「それをしたら怪我をする」等の危険をあらかじめ判断することが出来ます。そこで、子供が取り組もうとする前に「ダメ」と言ってしまうのではなく、まずは子供と一緒に「何がどう危険なのか」を考えてあげましょう。そうすることで子供は、遊びながら自分たちで考える力を身に付けることができます。

自然は楽しい♪

私たちは約2年前からカモンくん自然教室に参加しています。中々子供たちを外で自由に遊ばせることができないので、スタッフの方が見守ってくれて安心です。子供たちも、この教室を毎回楽しみにしており、特に雑木林が好きではしゃぎ回ります。身近に自然の中で遊ばせられる環境があるのはいいですね。



田中 真美さん（中央）
伸乃丞くん（右）
創士郎くん（左）

楽しさは学ぶ力

自然の中では、子供が知っていることを大人が知らないということがたくさんありますので、お互いに高め合える存在となります。自分が知らなかった知識を得られたり、違った感覚や感情を味わったりすることが出来ます。自然で遊ぶことはその入り口となるものです。匂いを嗅ぐ、手で触るといった五感で感じる事が出来ます。まずは、興味を持つことが大切です。

カモンくん自然教室は、11年前から活動してきました。子供は、走り回ること、大きな声を出すこと、体を使って遊ぶことなど基本的なことは昔と変わりなく大好きです。雑木林に行くと、真っ先に木に登ります。子供たちは、本当はもっと走り回り、思いっきり遊びたいのだと思います。

ただ、最近は子供だけでは自然の中へ行くことができない場合もありますので、親の協力も必要になります。是非、子供と一緒に自然の中へ出掛けてほしいです。



熊野百間溪谷自然学校
理事長
森林インストラクター
ネイチャーゲームリーダー
伊藤 幸子 さん